

取扱説明書



タイヤゲージ 2 輪車用 L クリップチャック

注文コード: 53970395

このたびは、タイヤゲージ 2 輪車用 L クリップチャックをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。



警告

この表示内容が無視して誤った使い方をした場合は、死亡や重傷などの重大な傷害に結びつく可能性があります。



注意

この表示内容が無視して誤った使い方をした場合は人的傷害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の補償、責任を負いません。
また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。



警告

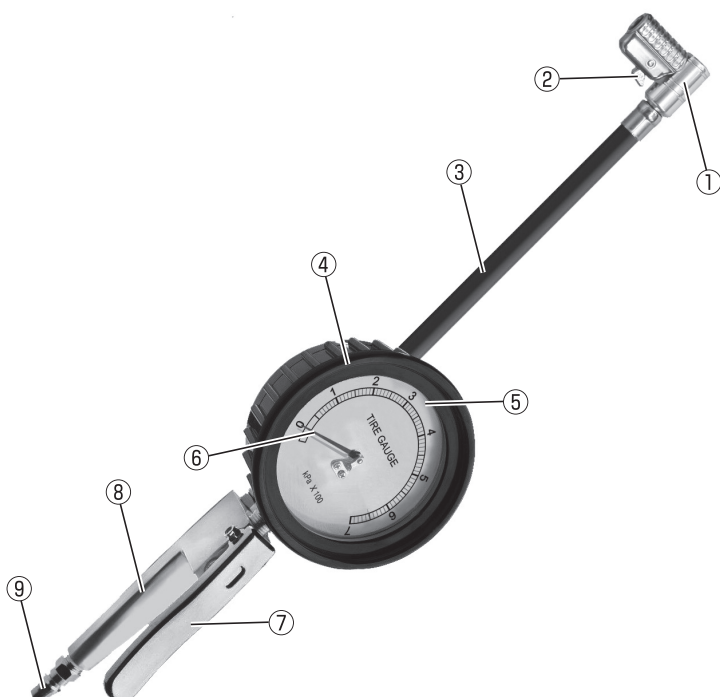
- ・圧力ゲージ目盛の最大値を越えないでください。破裂してケガをしたり、破損につながるおそれがあります。
- ・傷や腐食のあるタイヤに空気充填・増圧はしないでください。重大なケガや死亡事故につながるおそれがあります。
- ・タイヤメーカーが規定している最大圧力以上に充填・増圧を行わないでください。重大なケガや死亡事故につながるおそれがあります。
- ・本製品を使用するときは本体にヒビ割れや損傷がないことを確認してください。本体が破損するなど思わぬ事故の原因になります。
- ・小さなお子様の手が届かない場所に収納し、使用にあたっては、必ず大人の方が常に管理できる状況でしてください。
- ・可燃性ガス、火気のある場所では絶対に作業をしないでください。思わぬ事故の原因になります。



注意

- ・本製品を本来の用途以外で使用しないでください。分解、改造は絶対に行わないでください。
- ・過度な衝撃や振動をあてないでください。故障の原因となります。
- ・ご使用前に圧力ゲージの目盛が 0 を指していることを確認して下さい。ズれている場合は正確な測定が行えず、故障のおそれがあります。
- ・タイヤの適正空気圧をご確認いただき、必ず守ってご使用ください。また、使用後は空気漏れがないか必ず確認してください。
- ・本製品の使用中、または使用後のパンクや破損、故障などの損害には一切の責任を負いません。
- ・本製品の空気圧表示はあくまで目安です。正確なタイヤ空気圧の測定は、精度の高い圧力測定用ゲージなどで測定してください。

2 各部の名称



■ 名称一覧

- ① L クリップチャック
- ② ロック解除レバー
- ③ エアホース
- ④ プロテクターラバー
- ⑤ 目盛板
- ⑥ 指針
- ⑦ 操作レバー
- ⑧ グリップ
- ⑨ エアプラグ

仕様

測定範囲 (kPa)	50 ~ 700
最小目盛 (kPa)	10
全長 (mm)	230 (本体、カブラ含む)
ホース長さ (mm)	600
使用チャック	L クリップチャック
接続ねじ	PT1/4

※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

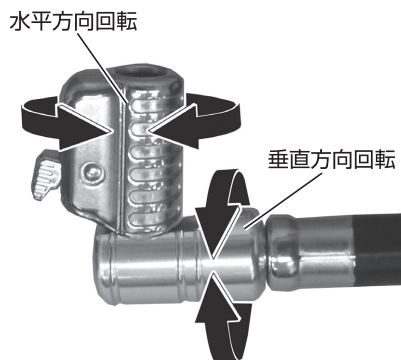
3 使いかた

■ タイヤの空気圧確認方法

タイヤのバルブキャップを取り外し、現在のタイヤ空気圧を測定します。

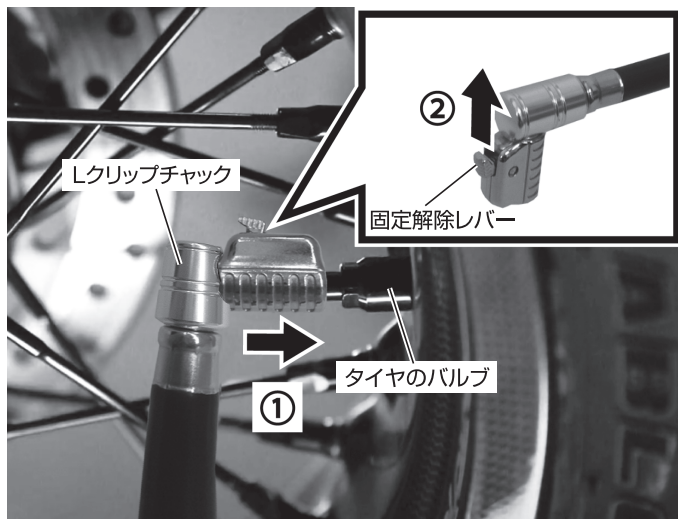
1. L クリップチャックの向きを決める

- L クリップチャックは垂直、水平方向に 360°回転します。
- 取り付け、取り外しやすい向きに調整してください。



2. タイヤのバルブに L クリップチャックを差し込む

- バルブに L クリップチャックを差し込む (①) と自動でロックされます。
- 目盛板の指針の位置が現在のタイヤ空気圧です。
- 取り外すときはロック解除レバーを上を引き上げながら (②) 取り外してください。

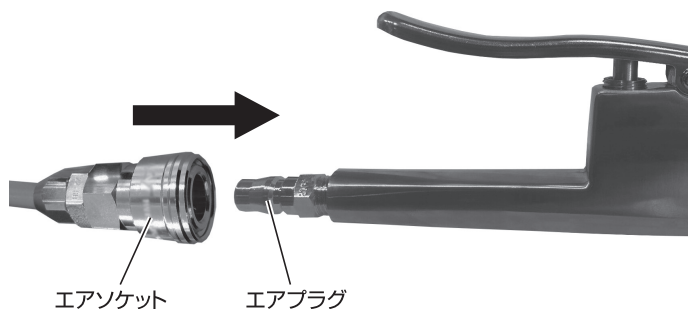


■ コンプレッサー接続方法

タイヤに空気を充填するためにコンプレッサーへ接続します。

コンプレッサーのエアホースに接続する

- コンプレッサーホースのエアソケットを本体のエアプラグに接続します。「カチッ」というまで確実に接続してください。



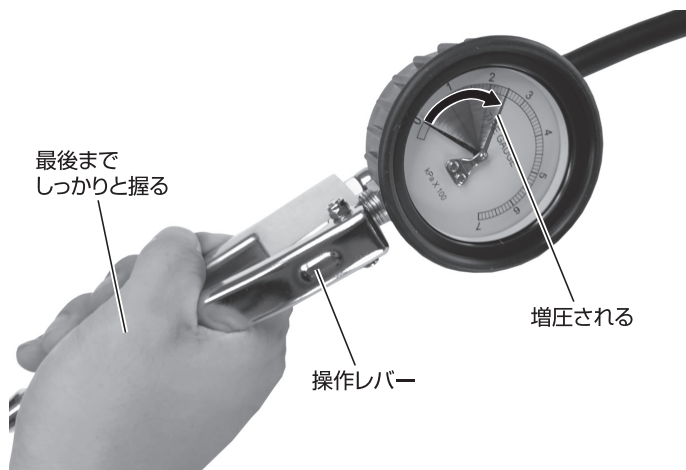
■ タイヤ空気圧の増圧・減圧方法

操作を行う前に「タイヤ空気圧確認」と「コンプレッサー接続」を行ってください。

▼ 空気増圧方法

操作レバーを最後までしっかりと握る

- しっかりと握ると空気の充填・増圧が開始されます。
- 増圧中に操作レバーを離すと現在のタイヤ空気圧が確認できます。
- 増圧・確認を繰り返しタイヤの適正空気圧になるまで充填してください。



⚠ 警告

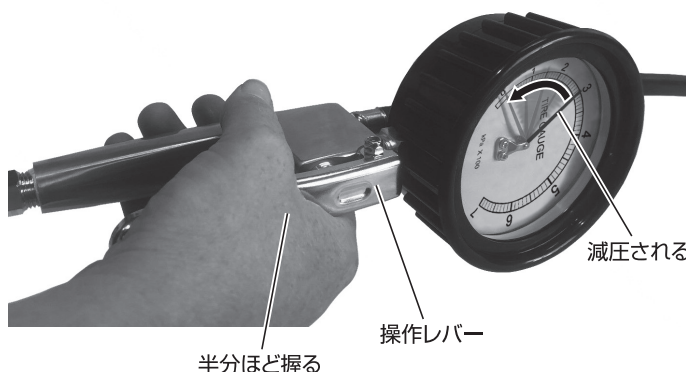
- 傷や腐食のあるタイヤに空気の充填・増圧はしないでください。重大なケガや死亡事故につながるおそれがあります。
- タイヤメーカーが規定している最大圧力以上に充填・増圧を行わないでください。重大なケガや死亡事故につながるおそれがあります。

▼ タイヤの空気圧を下げる

タイヤの空気圧が適正空気圧より高くなった場合は、次の方法でタイヤ空気圧を減圧してください。

操作レバーを半分ぐらいの位置で握る

- 操作レバーを半分ほど握るとタイヤの空気が抜けて減圧します。
- 減圧中に操作レバーを離すと現在のタイヤ空気圧が確認できます。
- 減圧・確認を繰り返しタイヤの適正空気圧になるまで減圧してください。



タイヤの空気圧が適正空気圧より低くなった場合は、「空気増圧」でタイヤに空気を充填してください。